

「医療事故」実務入門 -患者側弁護士の視点から-



編	:	医療問題弁護団
定価	:	2,860 円(本体 2,600 円+税 10%)
判型	:	A5 判
ページ数	:	238 ページ
ISBN	:	978-4-906929-98-6
発行	:	2024 年 2 月

内容

本書は、医療事故案件に関し、特に患者側弁護士の立場から、どのような活動をすべきか、またどのようなところに留意すべきかといった点について、医療問題弁護団(1977(昭和 52)年 9 月設立)に所属する実務経験豊富な弁護士らにより執筆された図書です。患者側弁護士として、様々な案件を担当して得た豊富な経験や知識、知見に基づき、医療における患者の権利を確立し、安全で良質な医療の実現を目的としながら、特に若手弁護士を対象として、患者側弁護士としてどのように考え、どのように対応すべきかという視点で執筆されています。医療問題における広範囲な分野について、実務的なノウハウを紹介しながら、詳細かつ極めて具体的な詳述がされた指南書であり、また実務書となっています。医療問題分野における実務書等が少ないなか、実務家待望の一冊です。

[目次](#)

目次(抄)

- 第Ⅰ章 総論
 - 第1 医療事件の特徴
 - 第2 医療事件の流れ
 - 第3 患者側代理人から見た医療事件の意義と目的
- 第Ⅱ章 相談
 - 第1 相談の際の心構え-一般相談との違い-
 - 第2 何を聞き取るか
 - 第3 相談における説明
 - 第4 調査受任の判断と注意点
- 第Ⅲ章 調査
 - 第1 調査とは
 - 第2 調査の内容
- 第Ⅳ章 民事責任追及
 - 第1 主張の組み立て
 - 第2 話し合いによる解決に向けた手続
 - 第3 訴訟
- 第Ⅴ章 自由診療分野における問題点と注意点
 - 第1 自由診療の問題点と被害救済の課題
 - 第2 歯科医療
 - 第3 美容医療
- 第Ⅵ章 補償と再発防止のための制度
 - 第1 医療品副作用被害救済制度
 - 第2 産科医療補償制度
 - 第3 医療事故調査制度
- 第Ⅶ章 これからの展望